

こうした中、私から市民のみなさまにお願いがございます。それは、被災地への支援や被災地への思いやりの気持ちを大切にする一方で、この地域から元気を発信していただきたいということです。

過剰な自粛ムードに陥ることなく、イベントなども粛々と実施し、人も経済も活気を出してこそ、長期化する復興をしっかりと支え続けていけるものと確信しております。

飛驒首長連合(高山市、飛驒市、下呂市、白川村)としまして、飛驒地域が一丸となって元気を発信し、被災地を応援していきましょうの意思確認をして、その思いを懸垂幕などに託し市庁舎などに掲げております。

また市では、ホームページを利用して、先月行われました高山祭の映像を動画配信したり、飛驒高山は安心してご旅行いただける旨のメッセージを、英語など多言語でPRしているほか、海外の旅行者を当地に招き、実際に安全性を体感していただくなど、さまざまな攻めの取り組みを展開しているところでもあります。

戦後最大級の国難を我が国が乗り越えるためにも、市と市民おひとりおひとりがしっかりとスクラムを組み、震災復興と地域の元気発信の両輪を回していくことが今まさに求められております。

私はその先頭に立って、身命を賭してまい進してまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

高山市長

く に
しま
みち
ひろ
國島芳明

高山へ避難されているみなさまへ
重要なお知らせです

避難前に居住していた市町村役場からの「税や保険料の減免」「見舞金などの給付連絡」などといった情報を、現在お住まいの高山市でも受け取ることができるよう、避難元と避難先の県や市町村が情報連携を図る『全国避難者情報システム』が始まります。

このサービスを受けるためには、事前に手続きが必要です。本人確認ができるもの(運転免許証など)を持参の上、市民課(市役所1階)または各支所地域振興課までお越しください。

問合先
市民課
35-3496

被災地から高山市へ避難されてきた方には、市役所の避難者受け入れ総合窓口(地域政策課)を通じて、市内の身内や知人宅など直接越してきた方がみえます。

市では、避難された全ての方に、必要となる情報の提供や支援などに対応しておりますので、お気軽にご相談ください。

問合先
地域政策課
35-3524